

韓国視察

2015年11月22日 児童養護施設「安養の家」



韓国内でも大きい施設の1つで、ソウル市内より1時間程度の安養市内の広大な静かな場所に立地。施設内では、専門的な教育を受けることができ、音楽や囲碁や英語等、ボランティアの専門家による特別なプログラムを作り、児童に提供。また、卒業後は、大学進学、牧師や詩人や大統領秘書等の様々な職に進めるよう、施設や政府の手厚い保護・支援がなされている。

児童養護の各国の比較

 (日本)	ネグレクト DVなど	一時保護 (長期滞在)	親権優先	施設で 長期保護	空白の2年 ・未成年 ・支援無し	施設に平均6年 親権停止ほぼなし
 (イギリス)	ネグレクト DVなど	一時保護 (期間限定)	親権停止	養子縁組 を検討	里親/養子 の元で 18才	乳児院なし 親権停止多い (年間6万件) 養子縁組優先
 (オランダ)	ネグレクト DVなど	一時保護 (期間限定)	親の カウンセ リング	必要なら <u>里親措置</u>	家族と 再統合	乳児院なし 里親は一時預り 再統合を重視
 (韓国)	ネグレクト DVなど	一時保護 (期間限定)	親の カウンセ リング	施設で 長期保護 (社会教育)	社会進出 への手厚い 保護	施設で長期預り 国の個人に対する 支援が手厚い

【参考 : 2015/10/23 韓国 安養の家訪問】

※塾や大学入学金・授業料の国の支援あり